

大雪に 備えて



関からの情報提供を受け、市民の皆さんにお知らせします。国道の除雪状況を中心に、ちちぶ安心・安全メールで配信を行います。また、国道のライブ映像を秩父県土整備事務所☎でご覧になれます。

● 雪置き場の開設
除雪した雪の置き場所として、新たに「太平洋セメント第1プラント跡地」を指定しました。開設する場合には、防災行政無線のほか、ちちぶ安心・安全メールや市HPでもお知らせします。

● 備蓄をしましょう
積雪により外出できなくなる場合に備え、水（1人1日3リットルが目安）、食糧、灯油等の備蓄を確認しましょう。特別な非常食に限らず、普段から購入しているものを少し多く買い置きすることで十分です（最低3日分・推奨1週間分）。

● 小型除雪機の貸与
行政で全ての路線を除雪することとは困難です。行政が除雪を行わない路線については、地域の皆さんの協力が不可欠です。市ではそうした路線や通学路を除雪するために、小型除雪機を希望のあった町会に貸し出しました。

● 除雪作業の注意点
雪かきスコップなどの除雪用具の用意をしましょう。また、作業中は転倒や屋根雪の落下に注意しましょう。

● 町会で除雪体制を整備しています
町会における除雪体制の整備として、事前に活用できる重機や運搬車両、雪置き場を把握し、迅速な除雪を行うことができるよう準備しています。この体制に基づいて行った除雪については、一定の条件の下で報奨金をお支払いするなど、市も地域での除雪体制の整備をサポートしていきます。

近年、異常気象による災害が多く発生しています。秩父市でも平成26年の大雪では98cm、昨年1月の大雪では34cmの積雪を記録し、市民生活に大きな支障が発生しました。このことを受け、市で新たに行った大雪対策を紹介します。

市の取り組み

● 関係機関との連携強化

市内の状況を把握するために、秩父地域振興センターや秩父県土整備事務所をはじめとした関係機関と連携し、効率の良い除雪を行うこととしました。国道については、積雪量によって通行止め等の措置を行い、集中的に除雪をする場合もあります。

● 除雪状況の情報発信
除雪の状況については、関係機



小型除雪機貸与式

これにより、多くの路線で除雪が行えるようになり、市民生活への影響が少なくなるとともに、凍結による転倒等の危険が少なくなると考えています。

※秩父市が除雪を行う路線については、HP「秩父市道路除雪計画」で検索

● 外出は控えましょう
積雪時には不要不急の外出は極力控えてください。自動車等により雪が踏み固められると除雪が遅れ、交通障害の原因となります。ご協力をお願いします。

● 地域で助け合いをお願いします
近所に1人暮らしの高齢者や障がいのある方がいる場合は、地域で協力して助け合いしましょう。

学校給食等の放射能測定を実施

これまで市で実施した学校給食等の放射能測定結果について、放射性物質はすべて「不検出」でした。測定結果の速報等は、市HPで公表していますのでご覧ください。

※「不検出」とは「検出下限値」未満のこと。「検出下限値」は検体の比重によって異なる。

☎保健給食課 22-2443

市内の空間放射線量測定状況

市内の放射線量測定結果は、測定したすべての地点で基準値を下回りました。測定箇所や測定値など詳細は市HPをご覧ください。

☎生活衛生課 25-5202

☎ 危険管理課 22-2206
ご覧ください。